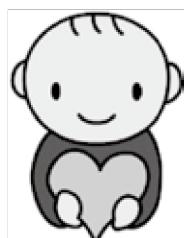


い・に・じ・ら・ぼ



スクールサポーター
(臨床心理士・公認心理師)
小林 真理

保護者の方からの相談面接の中で、「ほめるって難しいですね」「何をほめていいのかわからんないんで、ほめるって難しいですね」「何をほめていいのかわからんないんで、ほめるって難しいですね」といったお話を伺うことが度々あります。子どもと接している中で、イラつとすることや勘弁してくれ、と感じることもたくさんあるでしょし、そんな中で「何をほめたらしいんだ?」「ほめポイントはどうして難しがぶつかることは当然のことと考えられます。

アメリカのスタンフォード大学のキヤロル・デュエックという心理学者がいます。彼女の研究チームは「ほめる」ということをテーマにある実験をしました。この実験では、学生に同じテストを受験させて、終了後に一人ひとりを「ほめる」というものでした。この時のほめ方は二種類あり、「努力」をほめられたグループに分けられました。

私たちも誰でもほめられると嬉しいものです。どんな小さなことでも嬉しいのですが、特に自分が意図していなかつたことを人が認めてくれたり、ひそかに頑張っていたことを誰かが気付いてくれたり、そういったことがあると、実感として喜びが沸いてくるのを感じたことがあります。同じように、人から「すごいね」とか「賢いね」とほめられることも、嬉しいことではあります。少し照れくわさを感じるものだつたりします。

さて、先ほどの実験の話の続きです。この実験の結果は次のようなものだったのです。「努力」をほめられた学生たちは、さらに「努力を認められようと難関にチャレンジ」するのですが、「賢さ」をほめられた学生たちは、「賢い評価を守るために間違うこと恐れるようになり、簡単な課題を選ぶようになった」というものです。そして、このあとの経過として、努力をほめられた学生は成績が30%上がり、賢さをほめられた学生は成績が20%下がったと報告されています。これはどういうことだったのでしょうか。

努力をほめられた学生は、間違いなく「努力」をほめられたグループに分けられました。

普と「賢さ」をほめられたグループに分けられました。

い・に・じ・ら・ぼ

から学んでいくことをできるので成績が伸びた、と考えられています。

一方で賢さをほめられた学生は、自尊心を維持しようとすると間違っている、と考えられています。二つの「ほめ方」をまとめると、努力をほめられると自分よりも上のことを観て「向上心」を保とうとし、賢さをほめられると自分よりも下のことを観て「自尊心」を保とうとする、と

いうことが考えられます。(本筋から少し外ますが、下を見下すことで自尊心を保つ、ということとは、いじめにつながることと似ているとは思いませんか)この実験から、ほめ方のポイントは『自分の間違いを積極的に見つけ出し、修正しようとする姿勢や行動をほめる』ことと言えます。

ほめるのが難しいなど感じ、それでも子どもや誰かのほめポイントを探していくこと 자체が「努力」です。みんな誰もが難しいことにぶつかって、間違いながらできるようになっていくのであって、そこに大人も子どももありません。気づいた誰かがほめてくれることが大きな力になつていくのですね。

児童館厚生員 募集!

児童館で子どもたちの安全かつ自主的に遊ぶことが出来るようにサポートする厚生員を募集しています。

勤務時間等

● 厚生員 8時30分から
勤務 17時15分まで
(季節により時間の変更があります)

● 期間 3月31日(火)まで(更新可)
休日 週休2日
(休日出勤あり)

● 給与 日額8,300円
待遇 通勤費支給(規定あり)
社会保険加入



登録厚生員

- 一日6時間以内(要相談)
- 時給1,070円
(16時30分から1,000円上乗せ)
- 期間 3月31日(火)まで(更新可)
- 応募資格
- 65歳以下の方
- 保育士免許または教諭免許のいずれかをお持ちの方

[申し込み・問い合わせ]
こども教育課 児童係

篇45-8672